

これからの10年スタート!!



総合計画とは

総合計画は、これからの大山町をどのように
つくり上げていくのか、その方向性を描いたま
ぶくりの指針となるものです。

大山町未来づくり10年プラン(第二次総合計画)を 策定しました!!

第一次大山町総合計画が平成27年度をもって終了することから、新たに「大山町未来づくり10年プラン」(第二次大山町総合計画)を策定しました。

大山町では、約3年間にわたり、住民の皆さんを対象にしたヒアリングやワークショップ形式による素案策定委員会(大山未来会議)と策定委員会での検討を重ねてきました。

素案策定委員会と策定委員会を通じて住民や団体、そして行政が膝を突き合わせて話し合った時間は実に300時間を超えました。

その話し合いの中で出てきたアイデアや意見を整理してつくったのがこの計画であり、できるだけ、話し合いの中で出てきたキーワードやフレーズをそのまま使った文章にしています。

また、この計画は町民や有識者などで構成する「大山町

総合計画審議会」で議論され、議会の承認を経て策定されたものです。

このように、10年プランは、大山町に暮らす皆さん、関わる皆さんが日々感じている生活者としての地域への思いを盛り込んだ、大山町ならではの計画です。

基本理念

「楽しんで自給率の高いまちへ」

「基本理念」は、大山町のこれからの10年間を考え、具

体的な行動をおこしていく上で、一番大切にしたい、基本的な考え方です。第1次総合計画の基本理念は、「大山の恵みを受け継ぎ、元気な未来を拓くまちづくり」でした。

この理念に基づいて歩んできた成果を引き継ぎながら、新しく始まる10年ほどをめざして進んでいけばよいのかを考えたとき、「楽しさ」という答えにたどり着きました。

魅力あるまち、いきいきと暮らし続けることのできるまちをつくり出すためには一人ひとりが一歩踏み出し、行動していかなければなりません。一歩を踏み出す後押しをし、その後の行動を支えてくれるのは、「楽しさ」なのではないでしょうか。まちに関わっているのは、「誰かに言われたから」ではなく「楽しそうだから」。

さらりとそう言えることは、とても素敵なことです。町内で「楽しさ」がどんどん自給されていく、そうした「楽しさ自給率」の高いまちをめざしていきます。



▶ 大山未来会議